

12月1日は「いのちの日」

問 健康推進課（金屋庁舎）
清水行政局住民福祉室

12月1日は「いのちの日」です。心の健康問題に関する正しい理解の普及・啓発を行うための日として、厚生労働省の健康日本21の自殺予防活動として平成13年（2001年）に設定されました。

自殺の現状

平成10年（1998年）以降、自殺者数が3万人を超える状態が続いていましたが、平成24年（2012年）に3万人を下回りました。しかし依然として、2万人を超える方が自ら命を絶つ、深刻な状況が続いています。（出典：警察庁「自殺統計」）令和5年（2023年）の和歌山県の自殺者数は192人と前年の年から16人増加し、人口10万人あたりの自殺者数である自殺死亡率は21・7と全国ワースト1位でした。（出典：厚生労働省人口動態統計）当町の自殺者数をみると、平成21年（2009年）以降は10人以下で推移しており、令和4年（2022年）

は9人でした。（出典：有田圏域いのち支えあいプラン）

●有田圏域いのち支えあいプラン

平成28年（2016年）に自殺対策基本法が改正され、全都道府県および市町村が地域自殺対策計画を策定することとなり、有田市・湯浅町・広川町・有田川町が共同で「有田圏域いのち支えあいプラン」を策定しました。「第2期有田圏域いのち支えあいプラン」策定にあたり、令和5年度（2023年度）に有田圏域在住の18歳以上の住民20000人にアンケート調査を実施しました。その結果、当町で「これまで自殺したいと考えたことはありませんか」の問いに、16・7%の方が「ある」と回答しています。また、「自殺したいと思うほどの悩みを抱えたときは誰に相談しますか」の問いには、家族や配偶者、友人、知人と答えている人が多く、誰もが自殺の悩みを打ち明けられる可能性があると考えられます。

相談窓口

こころの悩みを一人で悩まず相談してみませんか？

【主な電話相談窓口】

●#いのちSOS／専門の相談員が必要な支援策などについて一緒に考えます。

☎ 0120・061・338

●よりそいホットライン／どんな悩みにも寄り添って、一緒に解決できる方法を探します。

☎ 0120・279・338

※24時間対応

●いのちの電話／専門の相談員が、必要な支援策などについて一緒に考えます。

☎ 0570・783・556

☎ 0120・783・556

●チャイルドライン／18歳までの子ども専用の相談先。

☎ 0120・99・7777

●こころの健康相談統一ダイヤル／こころの健康電話相談などの公的な相談機関に接続します。

☎ 0570・064・556

※その他SNS相談もあります。詳細は厚生労働省のホームページをご確認ください。

乳幼児を子育て中の皆さまへ
子育て支援センターは
皆さまの子育てを応援します！

絆を深めるベビーマッサージ

- 日時／12月18日（水）10:00～11:00
- 場所／子育て支援センター
- 定員／1カ月～1歳までの子ども10組程度
- 講師／佐々木久美子さん
- 参加費／無料
- 申し込み／12月5日（木）8:30～

開設日時など		
あそびのひろば	金曜日（12月6日・13日・20日・27日）	10:00～11:00
	※予約制。 詳細は予定表でご確認ください。	14:00～15:00

※実施状況や毎日の予定表などは、町ホームページでお知らせしています。

子育て支援センターでは、一時預かり保育を行っています。
詳しくは町ホームページをご覧ください。
お気軽にお問い合わせください。



子育て支援センター ☎ 090-7966-1697・52-5474（ファクス兼用）